

JR四国労組 青年女性会議ニュース

四国旅客鉄道労働組合 青年女性会議 <http://jrso.jrsis.com/>
〒760-0021 高松市西の丸町 11-9
TEL(NTT) 087-851-1378 (JR) 086-2597・2598
発行責任者/矢野 宏樹 編集責任者/藤岡 祐自

プラネアルファ

「あかり」～友と共に灯そう～

2023年6月6日発行 No.392



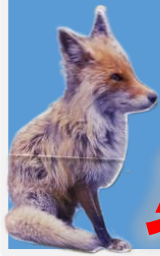
今回の作成担当

常任委員 近藤 正之
工務部電気課電気指令

JR四国労組
LINE公式アカウント



友達募集中



JR連合青年・女性委員会

第27回ユースラリーin 北海道



テーマ

HIGH COMMUNICATIONS Do you?

2023年5月19日～21日の3日間、北海道にて、JR連合青年・女性委員会主催「第27回ユースラリーin 北海道」が開催されました。JR連合に加盟する全国各地の単組、地協、エリア連合の参加者及び実行委員など総勢102名が集結しました。JR四国労組からは、参加者と実行委員を合わせ5名が参加し、レクリエーションやウォークラリーを通じて普段なかなか会うことのできない全国の仲間達と「横のつながり」を深めると共に、労働政策が身近なものであること、組合の必要性について理解を深めることができました。

1日目

昼

アイスブレイク・交流レク



ジェイアール四国バスの運転士
仲田常任委員によるバスガイド！



1日目は新千歳空港に集合し、バスで『札幌市青少年の家』へ向かいました。多目的ホールにて開会式を行い、チームに分かれて交流レクリエーションを行い、グループ毎に自己紹介。サイレントバースデー、ジェスチャーゲーム、おもしろリレー、足つぼマットレス、チャンバラ合戦 等たくさんのレクリエーションを行い、皆の緊張感と心の壁を除去ができました。コロナ緩和により皆の笑顔がよりまぶしく感じました。

夜

カレー作り・懇親会・作戦タイム



夜には、チームごとに分かれてカレー作り。薪が無い、お皿が無い、具材を炒めずにお湯にすべてぶち込むチーム。お酒も飲みながら、他単組との親睦を深める交流会を行いました。また、2日目ウォークラリーの作戦会議を行い札幌散策に心躍らせました。

様々なトラブルが発生しましたが、結論『カレーは美味しい』。

2日目

昼

ウォークラリー（札幌近郊をチームで散策）



札幌の

名所やグルメを満喫！



2日目はチームに分かれ札幌の各チェックポイントを自由に散策するウォークラリー。ホテルエミシア札幌をスタート・ゴール地点に設定され、全チーム元気よく出発していきました。前日に決まったチーム別に決められたチェックポイントで写真を撮るのはマスト、周辺を散策しグルメや観光地に没頭しました。エスコフィールド、白い恋人パーク、サケ水族館等、北海道ならではのチェックポイントになっており、限られた時間の中でウォークラリーを満喫しました。

夜

大交流会・レク結果発表会

夜には大交流会を行い、初日レクとウォークラリーの結果発表がされました。全国から集められたお土産が分配されました。またお酒を飲みながら、さらなる親睦を深めました。



1枚目の集合写真と比べてみてください。
みんな心の底から笑ってます。



3日目

昼

学習会

テーマ：JR 産業における『離職』について



3日目は、ユースラリー学習会。テーマは「JRにおける離職について」ということで、組合の存在理由、JR 連合の取り組み、離職を減らすためにどのような動きをする必要があるか、私たち組合員としてできることが何なのかを学習しました。

私自身、勤務会社、労働条件が違う者と話すことがあるのかと思い今回のユースラリーに参加していましたが、他社の組合員の話聞くことで JR 四国はこうあらなくてはならないという凝り固まった考えがなくなりました。グループでのディスカッション、全体での発表会ではいい刺激を得ることが出来、良い経験を積むことが出来ました。



矢野議長より一言

JR連合に集う仲間との交流をしっかりと深める事ができた3日間でした。楽しむだけでなく、学習会を通じて正しい知識を身に付けると共に情報の共有化を図れた事と思います。最高の思い出や学んだことをJR四国労組の青女の仲間にも共有していきます！！

また、JR 四国労組においても様々な交流の場を企画しています。皆さんの積極的なご参加をお待ちしています！！

参加すると楽しいぞ！

